

包括的JTAGサポートソフトウェアの開発 ～ 電子回路の開発環境革命 ～

開発者: 内藤竜治

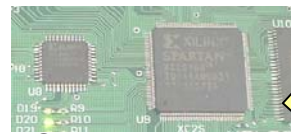
※ JTAG: ハードウェアのデバッグ用の標準規格。ほとんどの大規模ICが対応している。

<開発の目的>

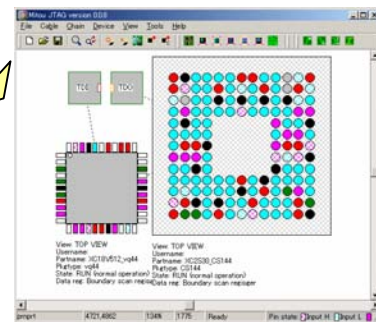
- 今まで有効に活用されず眠っていたJTAG本来の力を甦らせる。
- 電子回路の開発環境を向上し、次世代のハード技術者のレベルアップに貢献。

<本ソフトウェアの効果>

- 全ての電子回路開発者が安価で効率的な開発環境を実現!!
- JTAG活用アプリケーションの迅速な開発と、コストダウン、そして製品の自己検査機能を可能にするライブラリを提供。



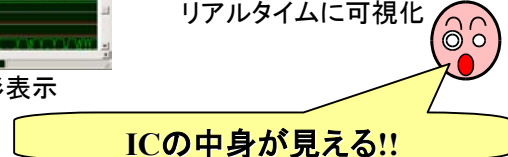
① 電子回路に接続



② ICの状態をリアルタイムに可視化



③ ICの信号を波形表示



あらゆるJTAGのニーズを網羅!!

<メッセージ>

- すでに多くの技術者が本ソフトウェアを体験し、驚きと喜びの声が続々とよせられています。
- 家庭用ロボットや宇宙用機器などの遠隔検査や自己検査にも応用可能です。
- しかもすべて無料で利用できます。(技術サポートもあり)

<http://www.nahitech.com/jtag/>

※「JTAG」で検索するとすぐにみつかります。



	価格(万円)	端子状態観察	波形表示	基板不良検査	CPUデバッグ	ROM書込み	PLD書込み	TCP/IP	組み込み可能性
本ソフト	0	◎	◎	○	○	○	○	◎	◎
A社	700	×	×	×	◎	○	○	○	△
B社	800	×	○	◎	×	○	○	×	○
C社	40	×	△	×	×	×	○	×	×